

日本赤十字看護大学保護者会報(第8号)2017年3月

30周年記念事業(式典、講演、懇親会)

本学創立30周年記念事業に際しまして、保護者の皆様から多大なご寄付を頂きましたこと厚く御礼申し上げます。

創立30周年記念式典は、2016年10月8日(土)に本学広尾ホールにて、御来賓、保護者、卒業生、在学生、教職員などあわせて約500名の出席者のもと盛大に行われました。

第一部の式典では、高田学長、大塚理事長、並びに来賓の日本赤十字社近衛社長の挨拶のあと、これまで学生の奨学金・基金などにご寄付頂いた方々、また、長年にわたり本学にご支援を頂いている日本赤十字看護大学保護者会、同窓会の皆様に感謝状を贈呈しました。

第二部の講演会では、昭和女子大学の坂東眞理子理事長より「今必要なナイチンゲール精神—女性のリーダーシップと看護—」と題して講演をいただきました。また、31名の歴代卒業生と在学生によるリレーメッセージでは、創立当時から現在までを卒業生自らの言葉と映像で振り返りました。

第三部は、学生食堂に場所を移しての懇親会となり、渋谷区長、渋谷区医師会長らご来賓の皆様方からのご祝辞挨拶を頂き、和やかな雰囲気の中は進み、最後に行われた学生有志バンドによる歌と演奏で大いに盛り上がりました。



式典で式辞を述べる高田学長



式典で挨拶する日本赤十字社近衛社長



リレーメッセージ



懇親会での学生による余興

保護者会寄付による教育研究機器整備状況

30周年記念寄付金として保護者会から頂いた70万円に日本赤十字看護大学同窓会寄付を合わせて、下記のとおり、教育研究機器の整備を行いました。

項目	内容	設置場所等
プロジェクター、スクリーン	実習室、デモンストレーション室のプロジェクター、スクリーンを高性能な機器に交換しました。	第1、3実習室、デモンストレーション室
ハイビジョンディスプレイ デジタル4Kビデオカメラ	実習室の壁面にディスプレイを設置。実習の様子を撮影し、投影するための高性能なビデオカメラを導入しました。	第2実習室
大型スクリーン	従来の4:3型スクリーンを16:9型の大型スクリーンに交換しました。	広尾ホール
映像・音声転送システム ハイビジョン液晶モニター	広尾ホール内の様子をホールホワイエ、学生食堂、講義室等に転送するシステムとモニターを設置しました。	広尾ホール、学生食堂、講義室
無線LANアクセスポイント	WiFiアクセスポイントを増設し、携帯電話・スマートフォンの利用負担の軽減、学内情報にアクセスしやすくなりました。	2階学生ラウンジ
ノートパソコン	大教室にパソコンを設置し、よりスムーズに授業ができるようになりました。	201、210講義室

長期化する避難生活において、被災者の生命の安全と健康を守るため、健康支援活動を実施し、町民間の絆を深め、コミュニティの再生を図り、潜在的な健康問題を顕在化すること、さらに健康問題の悪化を防ぐことを目指しています。

現在は、いわき市内の「日赤なみえ保健室」で、現地スタッフと本学教職員、大学院生により親と子のためにママさんサロン、ヨガサロン、交流会などの運営、健康相談などを行い、家庭訪問による活動を行っています。



ママさんサロンの様子



ママさんサロンでのプール遊び



大学教員による被災体験を語るサロン

平成29年度 学年暦

事項	月・日	備考
学年開始	4月1日(土)	
入学式	4月3日(月)	
ガイダンス	4月4日(火)~4月7日(金)	
健康診断	4月7日(金)	
前期授業開始	4月10日(月)	
奨学金・進路説明会	4月20日(木)	午前(1・2年生) [休講] 午後(1・2・3・4年生) [休講]
祝日授業実施(昭和の日)	4月29日(土)	通常授業実施
日本赤十字社創立記念日(休業)	5月1日(月)	
臨時休業	5月2日(火)	
祝日授業実施(海の日)	7月17日(月)	通常授業実施
定期試験期間(前期)	7月28日(金)~8月3日(木) 7月25日(火)~7月31日(月) 6月26日(月)~6月30日(金) 6月5日(月)~6月8日(木)	1年生・編入3年生 2年生 3年生 4年生(「公衆衛生看護学」履修者除く)
夏季休暇	8月5日(土)~9月19日(火) 8月1日(火)~8月27日(日) 7月25日(火)~9月18日(月) 8月4日(金)~8月28日(月)	1年生・編入3年生 2年生 3年生 4年生
後期授業開始	9月25日(月) 10月9日(月) 10月16日(月)	1年生・編入3年生 2年生・4年生 3年生
祝日授業実施(体育の日)	10月9日(月)	通常授業実施
祝日授業実施(文化の日)	11月3日(金)	通常授業実施
祝日授業実施(勤労感謝の日)	11月23日(木)	通常授業実施
大学祭	11月25日(土)	準備:前日金曜日 [午後休講]
冬季休暇	12月28日(木)~1月3日(水)	
定期試験期間(後期)	2月9日(金)~2月15日(木) 1月31日(水)~2月9日(金) 1月25日(木)~1月31日(水) 1月9日(火)~1月12日(金)	1年生 2年生 3年生・編入3年生 4年生
卒業式	3月14日(水)	
春季休暇	3月9日(金)~3月31日(土)	1年生・2年生・3年生・編入3年生
学年終了	3月31日(土)	

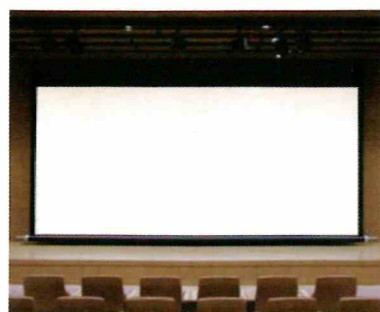
日本赤十字看護大学
保護者会報(第8号)

発行日 2017年3月
発行者 日本赤十字看護大学
保護者会

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-1-3
日本赤十字看護大学広尾キャンパス内
保護者会事務局(月曜日・水曜日 10:00-15:00)
[Tel] 03-3409-1757 [E-mail] hogosyaj@redcross.ac.jp



プロジェクター
(第1、3実習室、デモンストレーション室)



スクリーン
(広尾ホール)



モニター
(広尾ホールホワイエ)



モニター
(学生食堂)

平成28年熊本地震に伴う被災者支援の取り組みについて

平成28年4月14日の熊本地震発災を受け、現地及び日本赤十字社本社等へ教員や院生・学生を派遣し、被災者の支援活動にあたりました。また、学生による街頭募金活動も行いました。

☆先遣隊として急性期の現地情報調査・支援活動

日本災害看護学会及びNPO災害看護支援機構による合同の先遣隊チームに、本学の国際・災害看護学領域特任教授1名、災害看護CNSコース院生2名が参加しました。

得られた被災地の状況や支援活動の情報を各組織のHPに緊急報告し、今後の活動に繋げました。

また、調査以外にも益城町におけるAMDA災害医療活動に24時間参加すると共に、避難の部屋回り、車中泊の避難者の見回りにより、脳梗塞疑いの患者や褥瘡悪化の患者を救急搬送に繋げました。

☆被災者健康支援事業（現地情報収集～アセスメント～事業実施）

日赤本社からの依頼を受け、被災地における保健医療の専門家である大学院共同災害看護学専攻（以下、DNGL）講師1名が学生1名を帯同し、本社専従班の一員として被災地（西原村）において健康支援事業（子育て支援、高齢者見守りなど）を実施しました。

この活動の様子は、くまもと県民テレビの取材を受け、同テレビ局のホームページから視聴できます。

<http://www.dr-tvtan.jp/movie/index.html?id=73>



☆現地被災施設の支援活動

学内にて施設支援募金活動を実施するとともに、DNGLの教授1名、学生1名が、熊本市南区「みゆきの里」（医療・高齢者複合施設）で施設の看護師・介護士支援、支援者受け入れを支援しました。

また、DNGLの学生1名が、「みゆきの里」内の介護老人保健施設「ぼたん園」で感染症に関する勉強会を開催し、施設の感染症対策を支援しました。



勉強会の様子

☆現地避難所等の支援活動

DNGLの学生1名が、看護協会災害支援ナースとして南阿蘇村の避難所で支援活動を実施し、院生2名（国際・災害看護学領域博士課程、国際・災害看護学領域災害看護CNSコース）が、NPOキャンパスの災害支援ボランティアとして益城町等の福祉避難所等で支援活動を実施しました。

また、日本赤十字看護学会災害看護活動委員会の派遣依頼に基づき、国際・災害看護学領域の特任教授1名が現地調査及び支援活動を実施したほか、DNGLの学生2名、院生1名（国際・災害看護学領域）が、西原村保健師に帯同し、避難所において支援活動を実施しました。

☆本社業務の支援

DNGLの学生1名が、本社での被災者支援に関わる業務要員として、本社看護部を支援しました。

☆募金活動

学内にて義援金の募金活動を実施したほか、学生による災害救護ボランティアサークル等が街頭募金活動を実施しました。また、学内にて熊本地震被災大学への支援募金活動を実施しました。



日本赤十字社東京都支部の募金活動とコラボレーション

いわき市での浪江町民に対する健康支援事業

日本赤十字看護大学では、2011年3月11日に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故によりいわき市に避難している浪江町民を対象に、日本赤十字社と協力して健康支援活動を実施しています。

発電所の事故後、浪江町役場は二本松市に設置されましたが、多くの方がいわき市内で避難生活をおくっているため、行政サービスが十分にいきわたらず、孤立しやすい状態になっています。



いわき市内の日赤なみえ保健室